

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第1部門第2区分

【発行日】平成20年8月21日(2008.8.21)

【公表番号】特表2007-506523(P2007-506523A)

【公表日】平成19年3月22日(2007.3.22)

【年通号数】公開・登録公報2007-011

【出願番号】特願2006-528229(P2006-528229)

【国際特許分類】

A 47 C 7/74 (2006.01)

A 47 C 27/00 (2006.01)

B 60 N 2/44 (2006.01)

【F I】

A 47 C 7/74 A

A 47 C 27/00 F

B 60 N 2/44

【手続補正書】

【提出日】平成20年7月2日(2008.7.2)

【手続補正1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項1】

輸送車両のシートのシートクッションの上方かつ着座面の下方となる位置に、インサートを位置付けるステップ、

前記着座面の下方の位置、前記インサート内及び、前記シートの混合領域内に周囲の空気を吸引するステップ、

前記吸引された周囲の空気を前記混合領域に供給された冷却流体と混合するステップ、および、

得られた混合気を前記混合領域から除去するステップ、  
を含む、輸送車両のシートを冷却する方法。

【請求項2】

前記得られた混合気の少なくとも一部を周囲に排出するステップをさらに含む、請求項1に記載の輸送車両のシートを冷却する方法。

【請求項3】

前記除去された混合気の少なくとも一部を前記混合領域に戻して再循環させるステップをさらに含む、請求項1または2に記載の輸送車両のシートを冷却する方法。

【請求項4】

前記シートのシートクッションの上方かつ前記シートの表面の下方となる位置に、インサートを位置付けるステップをさらに含む、請求項1ないし3のいずれか1項に記載の輸送車両のシートを冷却する方法。

【請求項5】

熱電素子を用いて前記冷却流体を供給するステップをさらに含み、前記熱電素子は、冷却側と廃熱側を含み、電気を通すことによって加熱および冷却を行う装置であり、前記冷却流体が前記熱電素子の冷却側により供給される、

請求項1ないし4のいずれか1項に記載の輸送車両のシートを冷却する方法。

【請求項6】

前記得られた混合気の実質的にすべてが前記着座面を通過しないように、前記混合領域の圧力を周囲圧力未満に維持するステップをさらに含む、請求項1ないし5のいずれか1項に記載の輸送車両のシートを冷却する方法。